

4. 総務部

(1) 品位保持、執務のための指導および連絡

- ① 一般からの日常業務行為に対する問い合わせ、または、苦情に対しその都度対応している。
- ② 盛岡地方法務局からの問い合わせ等に対応。
- ③ 会員からの問い合わせにその都度対応。(業務に関する事。オンライン申請およびウェブ環境に関する事等。)

(2) 会員への情報提供の迅速化

- ① 会員通知の配信並びに連合会情報等をHPに掲載し会員へ案内。
- ② 新入及び退会会員の情報をその都度メールにて案内。

(3) 会則、諸規則変更に伴う検討及び起案

- ① 総務委員会を組成し、既存の会則及び規則のデータ化を実施。

(4) 会員資料等の整備

- ① 平成26年度版会員名簿の発行。(11月に配布)

(5) 会館の保持管理と営繕

- ① 例年行われる定期の会館清掃の実施(10月17日実施)。今年度は数社から見積もりを取得の上で業者を選定し実施した。
- ② 会館入り口脇に姿見の設置。また、外部掲示板の補修。

(6) その他総務部として所管すべき事項

- ① 街区基準点に基づく契約締結
各市町村の契約期限を把握し街区基準点包括使用承認契約及び公共基準点包括使用承認契約の更新。
- ② 日調連電子認証局変更に伴う案内等に対応。

5. 財務部

(1) 福利厚生事業の検討、実施

- ① 第12回岩手県土地家屋調査士会会長杯親睦ゴルフ大会の開催
平成26年10月18日(土)北上カントリークラブ
参加者23名(調査士、補助者、家族含む)
優勝者 花巻支部 新田謙一郎会員
- ② 第1回岩手県土地家屋調査士会会長杯親睦船釣り大会の開催
平成26年10月25日(土)青森県三沢市 三沢漁港沖
参加者11名(調査士、事務局含む)
優勝者 盛岡支部 佐々木啓了会員

(2) 業務関連図書の紹介、斡旋

- ・ 4月 3日付 『平成26年度版地籍調査事業費積算基準書』
- ・ 4月25日付 『民事月報』
- ・ 6月12日付 『近世測量絵図のGIS分析』
- ・ 7月30日付 『三角点・水準点をつくった人』
- ・ 12月10日付 『登記小六法平成26/27合併版』

※上記5冊を会員通知にて各会員に通知済み。

6. 業務部

(1) 業務に関する調査研究

- ① 表示登記研究会を開催
- ② オンライン申請に関するアンケートを実施
- ③ 業務に関するアンケートを実施

(2) 調査士業務に関する指導、連絡、相談

- ① 会員からの問い合わせに対応
- ② 法務局との連絡、相談、打合せに対応

(3) 日調連事業に伴う連動事業の推進

- ① 土地家屋調査士特別研修に協力員を派遣

7. 研修部

(1) 定例研修会の開催

① 第1回 会員研修会（県民講座）

平成26年8月1日 盛岡市 アイーナホール

出席者 本会会員134名／他会会員6名／一般90名 合計230名

内 容 講義Ⅰ 「平成25年度表示登記研究会結果報告」

講 師 業務・研修部

講義Ⅱ 「土地家屋調査士の現状と夢」

講 師 菊池直喜会長

講義Ⅲ 「岩手の未来～人口減少時代を迎えて～」

講 師 野村総合研究所顧問 増田寛也氏

② 第2回 会員研修会

平成26年12月9日 盛岡市 ホテルルイズ

出席者 本会会員130名／他会会員2名 合計132名

内 容 講義Ⅰ 「司法書士業務における本人確認・意思確認の実務」

講 師 岩手県司法書士会副会長 藤澤克典氏

- 講義Ⅱ 「調査・測量実施要領 追録第4号について」
講 師 日本土地家屋調査士会連合会理事 佐藤保氏
- 講義Ⅲ 「懲戒処分及び倫理に関して」
講 師 日本土地家屋調査士会連合会理事 野城宏氏

③ 冬期間の研修会を各支部で開催

(2) 特別研修会の開催

- ① 公嘱協会との協賛事業
登記測量研修会の後援
- ② CPDポイント不足者の課題研修を実施

(3) 支部研修会への支援

- ① 支部研修会へ助成金支給

8. 広報部

(1) 対外的事業

- ① 制度の広報活動
- I. オリジナルウェア等の購入補助事業（40名利用）
- II. 「土地家屋調査士の日」関連事業
- ・新聞広告（岩手日報朝刊 平成26年6月30日掲載）
内容 月間無料相談事業並びに県民講座
 - ・月間無料相談事業並びに県民講座・無料相談会を内容とするポスター、
ちらしを作成。（相談件数 4件）
 - ・盛岡市アイーナにて無料相談会実施（平成26年8月1日）
相談件数 1件
- ② 新聞年賀広告（名刺）の掲載（岩手日報朝刊平成27年1月3日）
- ③ 川徳定期無料相談会（8階、AM10～PM4、午前・午後1名ずつ）
年間相談件数 5件
- ④ カレンダーの斡旋と活用
岩手会作成カレンダーを販売斡旋（16名 合計438部）
又法務局等（12部）への配布
- ⑤ 全国一斉 法務局休日相談所に対応
各支部より2名ずつ7カ所に相談員を派遣協力頂いた

(2) 対内的事業（会員への情報伝達）

- ① 会報「黎明80号」の編集、発行（平成26年12月22日）
- ② 「地識くんいわて」の作成（会HPに掲載）
H26-1号～H26-5号まで作成

- ③ 会ホームページの運用
 - ・新規に補助者募集ページ作成（平成26年8月20日）
 - ・不具合修正とデータの更新、整理
- ④ 事業の記録
 - 定時総会・研修会等のビデオや写真の記録実施

9. 社会事業部

(1) 境界問題相談センターいわてとの連携

- ① 12月6日（土）第1回相談員・調停員養成講座を実施。
 - 第1部 センター活動報告、手続きの流れについて（事前相談の変更）
講師 副センター長 川村浩次
 - 第2部 コンサルテーション・スキルについて
講師 岩手県立大学看護学部 教授 伊藤 収
- ・第2部は、他土業等の方も参加

(2) 筆界特定制度に関する調査研究

- ① 平成27年2月2日、筆界特定制度と土地家屋調査士会ADRとの連携協議会の設置要綱の締結
- ② 筆界調査員の推薦依頼に随時対応
- ③ ADR認定者名簿を作成
- ④ 全国一斉不動産表示登記無料相談会の相談員にADR認定者を活用

(3) 地図の作成及び整備等に関する情報収集、調査研究

- ① 登記所備付地図作成作業及び震災関連業務について盛岡地方法務局等と合計7回の打合せ会を実施
- ② 東北ブロック担当者会同において、地図作成作業について意見交換を実施

(4) 日本司法支援センター岩手地方事務所（法テラス）との連携推進

- ① 地方協議会への参加による情報収集と連携推進 1回

(5) 官公庁への制度広報推進

- ① チラシを作成して、県民講座の資料と共に配布

(6) 公共嘱託登記土地家屋調査士協会との連携

- ① 打ち合わせ会の実施 2回

10. 境界問題相談センターいわて

(1) センター運營業務の強化

- ① 評議委員会の開催 1回 平成26年8月6日
- ② 運営委員会の開催 5回

③ センター相談業務の状況

相談受付（事務局・運営委員対応）	37件
事前相談（調査士相談員対応）	26件（合同相談会19件含む）
調査士・弁護士相談員による相談	2件
調査士・弁護士相談員による調停申立	0件

④ 調査士相談員 45名（調停員兼任 12名）

弁護士相談員 3名（全員調停員兼任）

(2) 筆界特定制度等との連携

- ① 平成26年9月13日盛岡地方法務局との境界問題合同相談会を法務局本局、宮古支局、水沢支局で実施

(3) マニュアル並びに様式の改善と検討

- ① ホームページにアップして、最新版を提供
② 運営委員が行っていた相談受付による振分け業務を、12月より相談員が担当

(4) ポスター・リーフレットの配布等による広報活動

- ① ポスター（500枚）、リーフレット（5,000枚）のデザインを刷新
② 新ポスター・リーフレットを他士業など15団体に配布
③ ホームページのセンター部分についてリニューアルを実施

(5) センターと認定調査士等の相互活用についての検討

- ① ADR認定者名簿の活用策について検討